

医師の診断を受け、保護者による登園届の記入が必要な感染症一覧

| 感染症名 | 感染しやすい期間 | 登園のめやす |
|--------------------------------------|---|--|
| 溶連菌感染症 | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間 | 抗菌剤内服後24～48時間が経過していること |
| マイコプラズマ肺炎 | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間 | 発熱や激しい咳が治まっていること |
| 手足口病 | 手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間 | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること |
| 伝染性紅斑 (りんご病) | 発疹出現前の1週間 | 全身状態が良いこと |
| ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等) | 症状のある間と、症状消失後1週間 (量は減少していくが、数週間ウイルスを排出しているので注意が必要) | 嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること。 |
| ヘルパンギーナ | 急性期の数日間(便の中に1ヵ月程度ウイルスを排出しているため注意が必要) | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること |
| RSウイルス感染症 | 呼吸器症状のある間 | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと |
| 帯状疱疹 | 水疱を形成している間 | 全ての発疹が痂皮(かさぶた)化していること |
| 突発性発疹 | 明確に提示できない | 解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと |
| ヒトメタニューモウイルス | 罹患してから1～2週間(数週間から数か月、咳や鼻水でウイルスを排出している) | 解熱し機嫌が良く、激しい咳が出ないこと |
| 新型コロナウイルス感染症 | 発症後5日間 | 発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すること ※無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること |
| インフルエンザ | 症状がある期間(発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い) | 発症した後5日経過し、かつ解熱した後2日経過していること (乳幼児にあっては3日経過していること) |
| 咽頭結膜熱 (プール熱) | 発熱、充血等の症状が出現した数日間 | 発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過していること |